

DynamicRiskM.

攻守連動リスクマネジメントの講演・研修・実践指南

AI時代に、リスクから価値を生み出す人と組織を育てます

【ホームページ】

[DynamicRiskM. ダイナミックリスクマネジメントーリスクから価値を生み出す学びと実践ー](#)

代表あいさつ



DynamicRiskM.代表の三島 浩一と申します。

「リスクはビジネス価値創出の源泉である」
このように考える私は、ビジネスの現場で使えるリスク見極め力を何より大切にしてきました。その意思を込めて**リスク職人K.Mishima**と名乗っています。

総合電機グループ3社において30年以上にわたり、リスクマネジメントの職人技を磨き続け、製品安全リスク、品質リスク、プロジェクトリスク、セキュリティリスク、エンタープライズリスク、そしてAIリスクに取り組んできました。

30年を超える下積み経験を元に、実務で即活用しながら2~3年の実践を通じて会得できるように凝縮したノウハウを提供し、リスクマネジメントという仕事の魅力をお伝えします。

リスクを恐れるのではなく味方にして、新たな価値を生み出す楽しみを知っていただくことが**リスク職人K.Mishima**の願いです。

【社歴】

東芝(1993/4~2000/12) → 東芝エレベータ(~2016/8) → 三菱電機(~2026/3)

【主な役職・活動】

- ・株式会社 AI共創総研 AIリスク・品質マネジメント顧問
- ・産業技術総合研究所 AI品質マネジメントイニシアティブ(AIQMI) WG2主査
- ・一般社団法人 企業研究会 品質革新マネジメントフォーラム 運営幹事

Purpose

新時代のJapan Qualityを実現する

Mission

リスクから価値を生み出す人と組織を育てる

Vision

人とAIが支え合うガバナンスの未来をつくる

Value

ビジネスの現場で使える実践力

学びの三本柱

AIと共存する社会では、考える力の必要性が高まっています
楽しくて実践的な学びを**リスク職人K.Mishima**が提供します

講演

抽象的な本質は普遍

もっと学びたいという気持ちを奮い立たせる機会です

研修

抽象と具体を結びつける訓練

新たな知を学び、使い方を習得して、行動を始める準備です

実践指南

具体的な手段を創意工夫

問いかけとフィードバック※を糸口に、実践知を育てる活動です

※ 個々の状況や文脈の中で対話することによって暗黙知を会得することができます

講演・研修・実践指南の例

講演

- ・講演タイトルの例
「新時代のJapan Qualityを実現する組織への変革」
「リスクから価値を生み出す人と組織の育て方」
「AI時代に必須のリテラシー 攻守連動リスクマネジメント」
- ・講演時間
15分～120分まで、ご要望に応じて準備いたします

研修

- ・研修テーマの例
「攻守連動リスクマネジメント研修」
「リスクベースの戦略マネジメント研修」
「リスクに強くなるプロセスマネジメント研修」
「継続的改善とチェンジマネジメント研修」
- ・研修時間
60分～終日まで、ご要望に応じて準備いたします

実践指南

- ・実施形態の例(アドバイザリー契約や顧問契約が一般的です)
「貴社の検討会や相談会に参加して助言」
「1on1形式のコーチング」
- ・実施時間
定期的な実施等、ご要望に応じて対応いたします

DynamicRiskM.